

平成23年度

事業報告及び収支決算書

公益財団法人尼崎市総合文化センター

## はじめに

我が国は、僅かながらも上向きの兆しを見せてきた景気状況のなかに起こった東日本大震災とその後の原発事故の影響も相まって、電力不足による節電対策など今なお先行き不透明な状況が続いています。

尼崎市の財政は以前にもまして危機的な状況であり、市の関連施設への補助金見直しなどにより、今後当センターを取りまく環境は、より厳しさが増すものと思われまます。

こうした中、平成23年度は全職員が英知を結集し、経費節減と事業の効率化を図りながら次年度からの新公益法人への移行に向け、事務事業を進めて参りました。

東日本大震災復興支援の太鼓公演では、必要経費以外をすべて義援金とすることができ、また、第4回近松賞の受賞作品公演は、初めて当センターと尼崎市、兵庫県との共催事業として県立青少年創造劇場（ピッコロシアター）で上演することができました。秋には放送事業とのコラボ企画としてF Mai ai82.0 スペシャルライブを開催するなど、新たな事業を展開いたしました。事業実施に伴う広報宣伝活動を一元化し、市内の広報掲示や新聞折込広告を定期的に行うなど費用対効果のUPを図りました。

従前より懸案であった施設管理及びチケット管理のOA化導入を実施し、事務処理の正確かつ効率化を図るとともに次年度よりホームページ上での空き施設閲覧が可能になりました。また、命名権（ネーミングライツ）の導入や賛助会の設置などにより新たな財政基盤への構築に向け企画実施を行って参りました。

今後も従前からのノウハウに加え、更なる創意工夫を行いながら尼崎市の文化の振興、発展に寄与するよう努めて参ります。

## 平成 23 年度事業結果

市民が文化や芸術活動に親しみ、心にゆとりと潤いを求める意識の高揚に応えるため開設された当センターも昨年 35 周年を迎えました。

この間、美術展事業や友の会事業、ホール事業を通じて、多くの方々に優れた芸術や文化に接する機会を提供できるように努めてまいりました。

本年度につきましても厳しい財政状況の中ではありましたが、文化事業評議員会の意見を基に、芸術性に溢れ、市民が親しめる多彩な事業を実施いたしました。

### 1. 文化事業

#### (1) 美術展事業

文化事業評議員会で検討された事業計画を基本に写真の開祖といわれる上野彦馬の名を冠し、若手写真家の発掘と育成を目的とした公募展『「第 11 回上野彦馬賞九州産業大学フォトコンテスト」受賞作品展』(2,869 人) と、郷土の写真家岩宮武二と交流があり、戦中・戦後を通じ写真ジャーナリストとして人物・風景等数々の作品を発表してきた写真家林忠彦の業績をたどる「一没後 20 年時代の目撃者－林忠彦写真展」(5,925 人)、尼崎を代表する二人の洋画家の作品を個展形式で紹介した「郷土作家展 赤羽恒男－初回顧－ 白髪一雄－具体以前の歩み－」(3,626 人) の 3 事業を開催いたしました。

若手とベテランの新旧様々な写真家の作品と個性あふれる二人の郷土作家の作品を公開することにより、各方面から好評を得ました。

開催期間中、講演会やギャラリートーク、ワークショップなどの関連事業やミュージアムショップで関連商品の販売を行うなど、美術ファンのより一層の拡大に努め、各展覧会の入場者数は目標を確保いたしました。

今後とも効果的な広報活動を行い、入場者数の増加に努めてまいります。

#### 【美術展】

名 称	開 催 期 間	入場者数(人)	入場料
第11回上野彦馬賞九州産業大学フォトコンテスト 受賞作品展 特別企画展 百瀬俊哉写真展	5月14日 ～ 6月5日 (20日間)	2,869	有料
没後20年 時代の目撃者 林忠彦写真展	7月23日 ～ 8月28日 (32日間)	5,925	有料
郷土作家展 赤羽恒男-初回顧- 白髪一雄-具体以前の歩み-	11月12日～12月11日 (26日間)	3,626	有料
		3事業	
合 計		12,420	

(4 事業 13,362)

※ ( ) 内は、前年度実績

### 【講演会等】

と き	テ ー マ	講 師	入場者数(人)
5月21日	講演会 レンズを通してみたアジアの都市	九州産業大学芸術学部写真映像学科教授 百瀬俊哉	70
7月30日	講演会 時代の目撃者・東海道を撮る	写真家 林 義勝	50
8月6日	ワークショップ ピンホールカメラを体験しよう	当センター学芸員	16
8月21日	ワークショップ ピンホールカメラを体験しよう	当センター学芸員	11
11月26日	講演会 郷土作家二人の半生	二科会会友 渡辺 弘	60
	合 計		5事業 207

(8事業 430)

### (2) 文化教室事業

講座運営につきましては、常設講座、定期講座、短期講座、常設体験講座を実施しました。受講生の比率が高い女性・中高年世代をターゲットとした講座を中心に展開していくとともに、語学講座や健康・美容コースの講座を取り入れ、若年層や男性顧客の拡大に努めました。

また、文化教室の講座を体験できる機会を増やすため、夏休みを中心に様々な短期講座を実施しました。

前年と比べ、継続的な講座の受講者数は横ばい状態で、拡大には至りませんでした。今後も多様化するニーズに応え、引き続き広報宣伝に励み、受講生の拡大・定着に努めます。企画事業につきましては、「第18回作品展」を美術ホールで開催し、会期中には美術ホールでミニコンサートを開催するなど、入場者の増加に努めました。

「テーブルマナー講座」は、都ホテルニューアルカイクで開催し、受講者数も増加し好評でした。偶数月に1回開催しています「桂米朝一門による尼崎落語勉強会」は、多くの入場者があり、盛況でした。

### 【受講者数】

男 性(人)	女 性(人)	合 計(人)
226	980	1,206
(221)	(986)	(1,207)

【常設講座】（期間の定めがなく、月謝制の講座）

						(単位:人)
講座名			講師名	男性	女性	計
洋舞・邦舞	1	バレエ 土曜日(A)	北口 佳代子	0	66	66
	2	バレエ 金曜日(B)	頓宮 洋子	2	37	39
	3	大人のバレエ	幹 千佐都	0	9	9
	4	ミュージカルダンス	幹 千佐都	0	8	8
	5	社交ダンス	浅岡 カズ子	4	6	10
	6	琉球舞踊	仲村 米子	1	20	21
洋楽・邦楽	7	ピアノ 水曜日(B)	本家 恒雄	0	9	9
	8	ピアノ 金曜日(C)	廣畑 由美子	1	5	6
	9	ピアノ 日曜日(D)	高橋 光恵	6	15	21
	10	ピアノ 土曜日(E)	小島 久実	6	11	17
	11	ギター	田屋 茂	7	6	13
	12	ハーモニカ	道下 雅之	4	9	13
	13	名歌を歌う	西村 紀子	1	14	15
	14	大正琴	橋本 美和子	1	22	23
	15	箏曲・三絃	狩谷 春樹	0	6	6
	16	尺 八	森田 耕山	5	0	5
	17	小 唄	堀 小い弥	1	4	5
	18	謡 曲	山村 修三	5	4	9
	19	吟 詠	山岡 哲山	15	28	43
	20	民 謡	三好 昭男	2	2	4
21	リトミック	川田 智子	2	5	7	
美術・工芸	22	書 道	望月書道芸術院	3	15	18
	23	細字 暮らしの書	辻 大聰	1	17	18
	24	日本画	遠藤 隆稔	1	12	13
	25	俳 画	坂下 佳風	1	13	14
	26	水墨画	若狭 若州	10	22	32
	27	洋 画 木曜日(A)	中村 博	0	5	5
	28	洋 画 月曜日(B)	渡辺 弘	6	13	19
	29	洋 画 水曜日(C)	下森 勝之	11	14	25
	30	パステル画	森本 克彦	5	14	19

講座名		講師名	男性	女性	計	
美術・工芸	31	児童画	芝田 順子	12	13	25
	32	陶 芸	中村 恭子	7	25	32
	33	仏像彫刻	山脇 一廣	18	6	24
	34	ろうけつ染め	能宗 京子	0	6	6
いけばな・茶道コース	35	いけばな 月曜日 (A)	服部 豊珠	0	20	20
	36	いけばな 金・土曜日(B)	吉田 泰巳	1	16	17
	37	いけばな 木曜日 (C)	黒台 嬉圃	0	16	16
	38	いけばな 水曜日 (D)	榎本 稔弓	0	5	5
	39	茶 道 月曜日 (A)	木村 宗美	2	12	14
	40	茶 道 水曜日 (B)	中島 宗里	2	15	17
	41	茶 道 金曜日 (C)	吉田 宗翠	0	6	6
	42	煎 茶	栖原 白圭	0	6	6
服飾・手芸コース	43	日本人形	山本 綾子	0	6	6
	44	手編み	矢野 久子	0	19	19
	45	アートフラワー	植村 敬子	0	8	8
	46	ルーセントフラワー	荒木 サト子	0	9	9
	47	パッチワークキルト	植田 信子	2	25	27
	48	トールペイント	志水 洋子	0	16	16
	49	押し花アート	佐守 恵美子	0	6	6
	50	組ひも	宮原 鳳里	5	18	23
	51	洋 裁	梶間 充子	0	25	25
	52	和 裁	大林 文子	0	5	5
美容健康	53	ストレッチ体操	頓宮 洋子	0	14	14
	54	木蘭拳	増田 和代	0	16	16
語学	55	韓国語	田 恵貞	3	16	19
文学	56	俳 句	小泉 八重子	2	3	5
教養	57	そろばん	佐々木 崇	0	7	7
	58	将 棋	藤内 忍	10	3	13
合 計				165	753	918

(161) (760) (921)

【定期講座】（期間があり、回数が4回以上で継続性のある講座）

講座名		講師	期間の回数	開講数	受講者 総数(人)	
洋舞	1	大人のバレエ	幹 千佐都	10回コース	4	44
	2	ミュージカルダンス	幹 千佐都	10回コース	4	14
	3	タップダンス	河井 実枝子	10回コース	4	40
	4	フラダンス	中島 ちか子	6回コース	6	147
洋楽・邦楽	5	童謡・唱歌	西村 紀子	6回コース	4	53
	6	ハーモニカ初級	新山 ミツ子	6回コース	4	69
	7	ウクレレ入門・中級	美濃林 徹	9回コース	1	28
				8回コース	1	29
				6回コース	1	33
	8	日曜日ピアノ	高橋 光恵	6回コース	7	12
9	大正琴入門	橋本 美和子	12回コース	2	14	
美術・工芸	10	水墨画(月1回)	若狭 若州	6回コース	2	4
				12回コース	2	28
	11	色えんぴつアート	きのしたてるみ	6回コース	4	59
	12	写真(基礎編)(応用編)	秋 修一	6回コース	2	42
生花	13	フラワーアレンジメント	塩野 法子	6回コース	4	37
服飾	14	初めての洋裁教室	梶間 充子	6回コース	3	16
美容・健康	15	やさしいヨーガ	中川 信子	6回コース	6	111
				6回コース夜	5	19
	16	アロマテラピー入門 6回とおしコース	森田 昌美	6回コース	4	9
	17	楽しく健康体操	河井 実枝子	10回コース	4	10
	18	カンフー入門	龍 明	4回コース	11	64
2回コース				11	26	
19	ピラティス入門	松本 真由美	4回コース	6	25	
文学	20	短歌で遊ぼう	中野 昭子	6回コース	4	34
語学	21	中国語初級・中級	施 燕芬	14回コース	2	49
				8回コース	1	20
	22	基本の英会話	ジュンジュン	6回コース	6	52
	23	基本の韓国語	田 恵貞	10回コース	1	11
		初めての韓国語(日曜日)		6回コース	4	54
	韓国語初級1		6回コース	6	63	
	合計			126	1216	

(102) (1,035)

【短期講座】（期間があり、回数が3回以下の講座）

	講座名	講師名	期間の回数	開講数	受講者 総数(人)
1	アートの見方楽しみ方	坂上 義太郎	2回	2	4
2	アロマテラピー入門 1回選択コース	森田 昌美	1回	18	71
3	夏休み企画「ゆかた教室」	大林 文子	1回	1	10
4	夏休み企画「アートフラワーひまわりをつくろう」	植村 敬子	1回	1	15
5	夏休み企画「親子陶芸」	中村 恭子	1回	2	96
6	夏休み企画「親子手芸」	梶間 充子	1回	1	24
7	夏休み企画 「親子手編み 魔法の1本針でつくろうマフラー」	矢野 久子	1回	1	9
8	夏休み企画「親子ジオラマ」	山本 修司	1回	1	28
9	夏休み企画「親子色えんぴつ」	きのした てるみ	1回	1	8
10	夏休み企画「親子水墨画」	若狭 若州	1回	1	30
11	木目込み「干支」	山本 綾子	1回	1	10
12	トールペイント「サンタをつくろう」	志水 洋子	1回	1	14
13	パッチワーク「デジカメ入れ」	植田 信子	1回	1	10
14	陶芸「干支」	中村 恭子	1回	1	4
合 計				33	333

(44) (312)

【常設体験講座】（常設講座を開講しているとき、有料で体験する講座）

	講座名	講師名	開講数	受講者総数(人)
1	バレエ(金)	頓宮 洋子	6	10
2	バレエ(土)	北口 佳代子	5	11
3	大人のバレエ	幹 千佐都	6	9
4	ミュージカルダンス	幹 千佐都	2	4
5	ピアノ(水)	本家 恒雄	1	1
6	ピアノ(金)	廣畑 由美子	2	3
7	ピアノ(土)	小島 久実	1	2
8	ピアノ(日)	高橋 光恵	1	1
9	尺八	森田 耕山	1	1
10	リトミック	川田 智子	20	50
11	書道(水)(子ども)	村田 祥鳳	3	4
12	日本画	遠藤 隆稔	1	1
13	俳画	坂下 佳風	2	2
14	水墨画	若狭 若州	1	1
15	洋画(木)	中村 博	2	4
16	児童画	芝田 順子	1	1
17	陶芸	中村 恭子	1	3
18	茶道(月)	木村 宗美	1	1
19	茶道(水)	中島 宗里	3	3
20	押し花アート	佐守 恵美子	1	2
21	トールペイント	志水 洋子	3	3
22	アートフラワー	植村 敬子	1	1
23	ストレッチ体操	頓宮 洋子	2	5
24	木蘭拳	増田 和代	1	2
25	俳句	小泉 八重子	1	1
26	韓国語	田 恵貞	2	2
27	将棋入門	藤内 忍	10	19
28	そろばん	佐々木 崇	8	9
29	ギター	久住 一人	6	17
30	バレエ(水)	貞松・浜田バレエ	1	44
31	レザークラフト	トニーウエスギ	2	8
合 計			98	225

(58)

(129)

【定期体験講座】（定期講座を開講しているとき、有料で体験する講座）

	講座名	講師名	開講数	受講者総数(人)
1	タップダンス	河井 実枝子	1	1
2	フラダンス(木)	中島 ちか子	2	5
3	やさしいヨーガ	中川 信子	8	14
4	カンフー入門	龍 明	18	48
5	ピラティス	松本 真由美	4	10
6	基本の英会話	ジュンジュン	1	1
7	韓国語	田 惠貞	1	1
8	英会話	宮崎 ジェシカ	1	22
9	中国語	孫 輝	1	6
合 計			37	108

(30) (75)

【企画事業】（補助事業を含む）

名 称	事業開催回数(回)	参加者数(人)	
桂米朝一門による尼崎落語勉強会	6	771	(1,266)
第18回作品展	1	3,772	※(4,499)
テーブルマナー講座	1	36	(23)
舞台芸術鑑賞事業	12	44	(58)
美術展鑑賞事業	3	2,369	(1,594)
合 計	23	6,992	(2,941)

(24)

※平成 21 年度実績

### (3) ホール事業

#### 【大ホール事業】

テレビドラマ「仮面ライダーカブト」「ホテルノヒカリ」で注目を浴び、若い主婦層にファンが多い『加藤和樹L I V E』は、PR等に努めましたが、チケットの目標枚数に達しませんでした。東日本大震災復興支援 和太鼓チャリティーコンサート『「太鼓の力」 i n 関西』は、関西の有力なプロ太鼓集団の公演であり、完売となる人気でした。人間国宝坂田藤十郎が主催する『松竹大歌舞伎 近松座30周年記念公演』は、3月11日の東日本大震災の影響で巡回公演として実施出来ないため、中止となりました。エフエムあまがさき開局15周年記念のスペシャルライブとして、ホール事業と放送事業との初めてのコラボレーションの企画『童子-T・青山テルマ・BENI・SHUN』を実施しましたが、若者向けの価格設定や広告宣伝が十分に実施出来なかったため、目標枚数に達しませんでした。雅楽師・東儀秀樹と西洋音楽の伝統に立つヴァイオリニスト・古澤巖との『東儀秀樹×古澤巖 TOUR 2011』は、目標枚数に達することが出来ました。その妖艶な立ち振る舞いと演技から「100年に1人の天才女形」と言われる『早乙女太一 特別公演』は、目標枚数に達することが出来ました。ベルリン・フィルの花形トランペッターとウィーン・フィルのオーケストラの垣根を越えて結成した『ブラス・クインテット・ウィーン＝ベルリン』は、8月より団体斡旋を行いました。チケットの販売が予想よりも伸びず、公演が近付いた頃から、団体斡旋及び公開クリニックによる効果が表れてきましたが、目標枚数に達することが出来ませんでした。幼児とその保護者から絶大な人気のある『アンパンマンミュージカル』は、目標枚数に達し、完売間近のところまで来ました。『B E G I N』は、知名度、実力ともに兼ね備えたアーティストであり、目標枚数まで達しました。『新国立劇場 高校生のためのオペラ鑑賞教室・関西公演「愛の妙薬」』は、高校生に本物のオペラに触れていただくことが出来ました。『2011年度“こころの劇場”劇団四季ミュージカル「はだかの王様」』は、市内の小学6年生を無料招待する企画であり、生の舞台鑑賞の機会を与えられると好評でした。

他に『関西二期会』、『関西歌劇団』、『ニュー・オペラシアター神戸』オペラ公演、『貞松・浜田バレエ団』、『法村友井バレエ団』の定期公演や『ジャパン・ブラス・コレクション』を実施いたしました。

今後も、より多くの市民に知っていただくために広報活動にも工夫を凝らし、幅広い購入者層を開拓するなど目標達成に向けて取り組んでまいります。

と き	名 称	入場者数(人)	入場料
		1公演	
5月14日	加藤和樹L I V E	868	有 料
5月28日		2公演	
29日	関西二期会第74回オペラ公演「つばめ」	2,197	有 料
	東日本大震災復興支援 和太鼓チャリティーコンサート	1公演	
7月8日	「太鼓の力」 i n 関西	1,727	有 料
		2公演	
7月20日	松竹大歌舞伎 近松座公演	中止	有 料
	FM aiai 82.0 スペシャルライブ	1公演	
9月14日	童子-T・青山テルマ・BENI・SHUN	1,077	有 料
		1公演	
9月17日	東儀秀樹×古澤巖 全国ツアー2011「午後の汀」	1,371	有 料
		1公演	
9月23日	貞松・浜田バレエ団第7回アルカニック定期公演	1,537	有 料
10月8日	関西二期会第75回オペラ公演	2公演	
9日	「フィガロの結婚」	2,348	有 料
10月26日	新国立劇場高校生のためのオペラ鑑賞教室	2公演	
28日	関西公演「愛の妙薬」	3,086	有 料
11月12日	関西歌劇団第93回定期公演	2公演	
13日	「イル・トロヴァトーレ」	2,459	有 料
	法村友井バレエ団第10回アルカニック定期公演	1公演	
12月17日	「不思議な仔馬」	1,115	有 料
1月19日	2011年度“こころの劇場”	3公演	
20日	劇団四季ミュージカル「はだかの王様」	3,833	無 料
		2公演	
1月25日	早乙女太一 特別公演	3,094	有 料
	ジャパン・ブラス・コレクション vol.14	1公演	
1月30日	THE 12th CONCERT IN ARCHAIC HALL	1,047	有 料
		1公演	
2月8日	ブラス・クインテット・ウィーン=ベルリン	951	有 料
2月18日	ニュー・オペラシアター神戸第31回オペラ公演	2公演	
19日	「ラ・ボエーム」	1,663	有 料
		2公演	
3月18日	アンパンマンミュージカル	3,266	有 料
		1公演	
3月19日	ぴあ共同企画「B E G I N」	1,644	有 料
		26公演	
	合 計	33,283	

(30公演 36,467)

【中ホール事業】

『和楽器演奏集団「独楽」公演』は、日本の伝統芸能である太鼓に加え、琴・津軽三味線・尺八等を駆使した公演がお客様より好評を得ました。『アルカイクプロデュース第4回 オクトダンスフェスティバル ダンスグランプリ in OCT』は、市民参加型事業として、応募団体27チーム（キッズ部門20チーム、一般部門7チーム）から予選通過20チームで本選を実施しました。参加者のレベルは毎年上がっており、出演者やお客様から再演を望む声が多数聞かれました。オクト恒例事業の『古谷充 ネイバーフード・ビッグバンド・リサイタル』は、ビッグバンドの醍醐味ともいえるスイング系の曲を多く披露するなど好評を得ました。『青島広志 とっておきの音楽塾 Part. III』は、人気のある青島広志がオペラ、オペレッタとミュージカルの家族関係を楽しく分かりやすく解説する講演会で、新規開拓に努めましたが、近隣の福祉共済等の団体の枚数が予想より伸びず目標を下回りました。

今後も、市民参加事業の調査研究を行い、市民協働の企画を併せながら舞台機構や客席構成を変化させることができるという構造上の特性を有効に活用し、幅広いジャンルの事業を展開いたします。

と き	名 称	入場者数（人）	入場料
	和楽器演奏集団	1公演	
8月21日	独楽	303	有 料
	第4回オクトダンスフェスティバル	1公演	
10月16日	ダンスグランプリ in OCT	364	有 料
		1公演	
12月3日	古谷充ネイバーフード・ビッグバンド・リサイタルVol.15	411	有 料
	オペラ講座 特別編	1公演	
2月19日	青島広志 とっておきの音楽塾 Part. III	325	有 料
		4公演	
	合 計	1,403	

(11公演 4,040)

### 【ミニホール事業】

一流のアーティストによる演奏会や優秀な人材の紹介などを目的とした演奏会『古澤巖サロンコンサート』は、天才ピアニスト高橋悠治、若手実力派ピアニスト林正樹を迎えて実施し、2公演とも完売いたしました。クラシックを市民に親しんでいただき、ファンの拡大を図るための『くつろぎコンサート』は、年毎に定着しつつありますが、目標枚数には達することが出来ませんでした。

『うたって、あそぼう！ 親子コンサート～0歳からのクラシック～』は、通常のクラシックコンサートでは入場出来ない未就学児とその保護者の方にも楽しんでいただく企画であり、公演前にチケットが完売する程の人気でした。

『田村かよ子ソプラノリサイタル』は、ロシア民謡に加え、オペラ「アイーダ」の中の2重唱を母娘で披露し好評を得ました。『民族楽器コンサート』は、音楽物語で「地獄のそうべえ」を取り上げ、親しみ易いものとなりました。『関西歌劇団 新進歌手による名作オペラハイライト』は、来場者から好評を得た事業となりました。今後につきましても従前からの周知方法はもちろん市報、ホームページへの掲載など可能な限り広報活動を行い、継続してまいりたいと考えております。

と き	名 称	入場者数(人)	入場料
	第289回サロンコンサート	2公演	
5月22日	古澤巖×高橋悠治サロンコンサート	463	有 料
	うたって、あそぼう！ 親子コンサート	2公演	
6月11日	～0歳からのクラシック～	526	有 料
	第290回サロンコンサート	1公演	
7月29日	田村かよ子ソプラノリサイタル	272	有 料
	第291回サロンコンサート	1公演	
8月27日	民族楽器コンサート	144	有 料
		1公演	
9月10日	くつろぎコンサート「楽器の家族たちVOL.1」	94	有 料
		1公演	
10月29日	くつろぎコンサート「瀧村依里ヴァイオリン・リサイタル」	92	有 料
		1公演	
11月23日	D. クレヴェンジャー公開ホルンマスタークラス	56	有 料
		1公演	
11月26日	くつろぎコンサート「楽器の家族たちVOL.2」	80	有 料
	第292回サロンコンサート	1公演	
1月22日	古澤巖 LIVE UNDER THE TREE	273	有 料
		1公演	
3月3日	関西歌劇団 新進歌手による名作オペラハイライト	144	有 料
		12公演	
	合 計	2,144	

(11公演 2,057)

【受託事業】

と き	名 称	入場者数 (人)	入場料
10月31日	尼崎市戦没者追悼式	249	無 料
1月29日	第11回尼信ブラスフェスティバル	1,566	要整理券
合 計		1,815	

(2公演 1,749)

【市民参加事業】

和楽器集団独楽の親子コンサートを皮切りに、小学生を対象とした夏休みの恒例事業の舞台裏探検ツアー、「くつろぎコンサート」の出演者の協力でクラシックコンサートを無料で出前するアウトリーチ事業（2回）、地域創造の助成事業としての「瀧村依里ヴァイオリン ミニ・コンサート」（4回）、法村友井バレエ団、貞松・浜田バレエ団のバレエ公演の総合練習（ゲネプロ）への市民招待を実施しました。また、関西二期会、関西歌劇団と今年より新たに新国立劇場のオペラ公演の総合練習（ゲネプロ）への市民招待を実施しました。また、古澤巖公演の翌日に小学生を対象としたスクールコンサートを実施しました。市民参加事業は、計14事業を行い、総勢1,516人の参加がありました。

と き	名 称	参加者数 (人)	参加料
8月20日	和楽器集団 独楽 親子コンサート	407	無 料
8月26日	舞台裏探検ツアー	28	無 料
9月7日	第1回アウトリーチ事業（於：らくらく苑） フルートアンサンブル sakura ミニ・コンサート	98	無 料
9月23日	バレエ公演総合練習（ゲネプロ）への市民招待 （貞松・浜田バレエ団）「眠れる森の美女」	87	無 料
10月6日	オペラ公演総合練習（ゲネプロ）への市民招待 関西二期会「フィガロの結婚」	117	無 料
10月25日	オペラ公演総合練習（ゲネプロ）への市民招待 新国立劇場「愛の妙薬」	58	無 料
10月27日	第2回アウトリーチ事業（於：尼崎市中心公民館） 瀧村依里ヴァイオリン ミニ・コンサート	30	無 料
10月27日	第3回アウトリーチ事業（於：若葉小学校） 瀧村依里ヴァイオリン ミニ・コンサート	36	無 料
10月28日	第4回アウトリーチ事業（於：北難波小学校） 瀧村依里ヴァイオリン ミニ・コンサート	39	無 料
10月28日	第5回アウトリーチ事業（於：清和小学校） 瀧村依里ヴァイオリン ミニ・コンサート	28	無 料
11月9日	第6回アウトリーチ事業（於：立花ひよこ保育園） 篠原康浩サクソフォン四重奏団 ミニ・コンサート	55	無 料
11月11日	オペラ公演総合練習（ゲネプロ）への市民招待 関西歌劇団「イル・トロヴァトーレ」	78	無 料
12月17日	バレエ公演総合練習（ゲネプロ）への市民招待 （法村友井バレエ団）「不思議な仔馬」	69	無 料
1月23日	古澤巖スクールコンサート	386	無 料
合 計		1,516	

(12事業 1,700)

## 2. 附帯事業

今年度で最後となる財団直営による宴会事業につきましては、季節ごとの食材を生かした、宴会プランを中心とし、幅広い価格帯の料理にも柔軟に対応することにより、増加の結果を得ることができました。

特に1月後半に起きた食中毒による、約3週間の営業自粛の影響が残るなか、増加の結果を残せたことは日頃の利用者サービスの賜物ではありますが、来年度から宴会業務を全面移管する宴会業者については、これに慢心することなく、徹底した衛生管理のもと、真摯な態度で宴会業務の実施がされるよう指導・監督に努めてまいります。

### 【宴 会】

件数 (件)	利用者数(人)					
349	15,416					
(338)	(14,431)					

### 3. 貸館事業（自主事業を含む）開館日数 310 日

貸館事業は、厳しい経済環境の中、柔軟な利用者サービスの提供や細やかな打合せの実施によるリピーターの確保、新規顧客の獲得が実を結び、前年対比で微増の結果を得ました。大ホール、中ホール、会議室、宴会室、ミニホールのすべてにおいて増加傾向にある中、新たなインターネットによる空き日情報の提供など、より一層利用者サイドに立った柔軟な対応を心がけ、利用者確保に努めてまいります。

#### (1) 会議室

##### 利用状況

施設名	利用日数(日)	利用件数(件)	利用率(%)	利用者数(人)
第一会議室	210	236	67.7%	5,571
第二会議室	155	170	50.0%	12,862
第三会議室	169	188	54.5%	6,101
第四会議室	236	317	76.1%	6,128
特別会議室	48	48	15.5%	370
合計	—	959	—	31,032

(892)

(31,548)

##### 利用内訳

内 訳	第一(件)	第二(件)	第三(件)	第四(件)	特別(件)	計(件)
会 議	132	71	107	185	21	516
講 習	75	23	48	100	0	246
講 演	0	6	0	0	0	6
会 食	4	12	1	0	0	17
音 楽	0	0	0	0	0	0
リハーサル、控室	18	17	19	20	17	91
その他	7	41	13	12	10	83
合計	236	170	188	317	48	959

(211)

(163)

(194)

(278)

(46)

(892)

## (2) 宴会室

### 利用状況

施設名	市内(件)	市外(件)	合計(件)	利用者数(人)
桐の間	59	5	64	874
桂の間	70	6	76	1,701
橘の間	101	7	108	3,911
松の間	48	7	55	2,342
合計	278	25	303	8,828
	(277)	(23)	(300)	(9,102)

### 利用内訳

内訳	桐(件)	桂(件)	橘(件)	松(件)	計(件)
会食	54	65	100	47	266
会議等	10	11	8	8	37
合計	64	76	108	55	303
					(300)

## (3) 美術ホール

### 利用状況

施設名	利用日数(日)	利用件数(件)	利用率(%)
2階ホール	131	26	42.3%
4階ホール	205	21	66.1%
5階ホール	222	25	71.6%
			(41.0)
			(68.2)
			(71.1)

### 利用内訳

内訳	2階ホール(件)	4階ホール(件)	5階ホール(件)	合計(件)	入場者数(人)
書道展	2	3	9	14	8,723
日本画展	1	1	0	2	559
洋画展	11	4	2	17	5,902
写真展	3	2	2	7	9,443
水墨画	1	0	2	3	1,492
いけばな展	0	0	2	2	2,791
工芸展	2	1	0	3	1,005
作品発表展	4	7	5	16	22,042
彫塑	0	0	0	0	0
その他	2	3	3	8	7,619
合計	26	21	25	72	59,576

(61) (52,400)

#### (4) 大ホール

##### 利用状況

施設名	利用日数(日)	利用件数(件)	利用率(%)	
大ホール	249	265	80.3%	(80.0)
リハーサル室	231	250	74.5%	(77.0)
オーケストラ団員控室	130	132	41.9%	(40.0)
第一楽屋	182	185	58.7%	(64.6)
第二楽屋	170	171	54.8%	(60.7)
第三楽屋	175	176	56.5%	(60.7)
第四楽屋	198	201	63.9%	(70.8)
第五楽屋	212	207	68.4%	(67.9)
第六楽屋	165	165	53.2%	(50.5)
第七楽屋	162	162	52.3%	(50.8)

##### 利用内訳

内 訳	件 数(件)	入場者数(人)			
コンサート	70	94,573			
発表会	25	33,643			
コンクール	10	22,532			
劇団公演	16	20,572			
式典	8	13,993			
学校行事	10	8,350			
後援会	0	0			
講演会・研究会	11	12,340			
大会	10	16,400			
リハーサル等	101	1,975			
映画	0	0			
その他	4	9,028			
合 計	265	233,406			

(259) (231,938)

(5) 中ホール

利用状況

施設名	利用日数(日)	利用件数(件)	利用率(%)	
中ホール	181	195	58.4%	(53.4)
練習室 1	129	132	41.6%	(54.8)
練習室 2	129	142	41.6%	(52.8)
控室 1	101	101	32.6%	(32.5)
控室 2	99	100	31.9%	(32.1)
控室 3	110	112	35.5%	(34.4)
控室 4	111	109	35.8%	(34.4)
会議室 1	55	58	17.7%	(22.0)
会議室 2	48	51	15.5%	(19.7)
応接室	54	57	17.4%	(16.7)

利用内訳

内 訳	件 数(件)	入場者数(人)			
コンサート	23	11,691			
発表会	27	12,938			
コンクール	10	2,314			
劇団公演	0	0			
式典	3	1,021			
学校行事	2	1,200			
後援会	0	0			
講演会・研究会	17	7,294			
大会	23	6,986			
リハーサル等	85	800			
映画	1	1,315			
その他	4	7,000			
合 計	195	52,559			

(170) (48,794)

(6) ミニホール

利用状況

施設名	利用日数(日)	利用件数(件)	利用率(%)	利用者数(人)
ミニホール	174	190	56.1%	22,762

(180) (55.4) (24,431)

利用内訳

内 訳	利用件数(件)				
会 議	15				
講 習	1				
講 演	5				
会 食	66				
音 楽	59				
リハーサル・仕込み	33				
その他	11				
合 計	190				

(180)

## 4. 団体育成事業

### (1) 音楽団体

市吹奏楽団、市合唱団の2団体、市吹奏楽連盟、市合唱連盟、市合奏連盟の3連盟の育成にあたり、定期演奏会等の開催を通じて各団体の活動の活性化を図りました。

今後も、音楽に親しむ裾野を広げ、音楽文化の向上に寄与できるよう、各団体の自主性を尊重しながら指導育成に努めてまいります。

#### 尼崎市吹奏楽団

と き	名 称	と ころ	入場者数(人)	入場料
6月26日	第47回定期演奏会	大ホール	1,342	有 料
3月11日	特別演奏会	大ホール	364	有 料
合 計			1,706	

(1,448)

#### 尼崎市合唱団

と き	名 称	と ころ	入場者数(人)	入場料
11月6日	第47回定期演奏会	大ホール	1,398	有 料

(1,150)

#### 尼崎市吹奏楽連盟

と き	名 称	と ころ	入場者数(人)	入場料
7月18日	第144回定期演奏会	大ホール	1,725	有 料
12月23日	第145回定期演奏会	大ホール	1,086	有 料
3月20日	第146回定期演奏会	大ホール	1,120	有 料
合 計			3,931	

(3,734)

## 尼崎市合唱連盟

と き	名 称	と ころ	入場者数(人)	入場料
6月5日	第77回定期演奏会	中ホール	560	無 料
12月4日	第78回定期演奏会	中ホール	670	無 料
合 計			1,230	

(1,190)

## 尼崎市合奏連盟

と き	名 称	と ころ	入場者数(人)	入場料
7月18日	第58回定期演奏会 No.108アンサンブルの部	労働福祉会館	380	無 料
2月11日	第58回定期演奏会 幼児・管楽・器楽の部	大ホール	3,060	無 料
3月10日	第58回定期演奏会 No.109アンサンブルの部	ミニホール	290	無 料
合 計			3,730	

(4,060)

## (2) 尼崎芸術文化協会

尼崎芸術文化協会に対する助成を通じて、文化講演会や文藝集の発行、芸文美術展や舞台公演などの事業を開催し芸術文化の普及、振興に努めました。

今後も様々な事業を開催し、文化活動の一層の充実と普及を図ってまいります。

### 文化講演会

と き	テ ー マ	講 師	入場者数(人)	入場料
5月14日	尼崎芸術文化協会第55回文化講演会 明治天皇と伊藤博文	国際日本文化センター准教授 瀧井一博	58	無 料

(55)

### 美術展

と き	名 称	と ころ	入場者数(人)	入場料
2月11日 ～2月20日	第31回尼崎芸術文化協会 芸文美術展	美術ホール	1,650	無 料

(2,194)

### 舞台公演

と き	名 称	と ころ	入場者数(人)	入場料
1月15日	尼崎芸術文化協会 第28回舞台公演 ブラビッシモ	大ホール	951	有 料

(640)

## 5. 文化振興事業

市内で広く文化活動を行っているグループや団体に展示・発表の場を提供する尼崎市民ふれあいギャラリー（12 クール、3,288 人）や短歌、俳句、川柳などの文芸作品を募集し、優秀作品を表彰する「第 66 回尼崎市文芸祭」（応募 1,134 点、入選 416 点）、市民の美術への創作意欲の向上を図る「第 64 回尼崎市展」（応募 422 点、入選 197 点）を開催いたしました。

また、全国規模の活動で芸術性の高い優秀な作品等を創作している方を顕彰する「尼崎市民芸術賞」や市内で永年にわたって文化活動に従事し、特に功労があった方を顕彰する「尼崎市文化功労賞」の公募選考事務を執り行いました。

その他、第 4 回近松賞受賞作品『螢の光』公演を当センター・市・県共催事業として実施しました。『第 32 回富松薪能』は、夏を彩る伝統芸能として市民に定着しました。『第 32 回尼崎薪能』は、雨天のため中止となりました。『第 60 回尼崎市演劇祭』は、市内で活動されている演劇団体の発表の場として実施し、10 団体が日頃の成果を披露しました。

### 尼崎市民ふれあいギャラリー

団体名	会期	ところ	入場者数(人)	入場料
絵手紙友愛会	7月13日～7月18日			
あすなろ	7月20日～7月25日			
B洋画クラブ	7月27日～8月1日			
一彩会	8月3日～8月8日	ギャラリーアルカイク	1,598	無料
トールペイント・コスモス	8月24日～8月29日			
すずらん	8月31日～9月5日			
欧州刺しゅうの会	9月7日～9月12日			
大庄洋画会	1月5日～1月10日			
つくし会	1月12日～1月17日			
NPO法人IPPO	1月19日～1月24日	スペースビレッジ	1,690	無料
園田木光クラブ	1月26日～1月31日			
花ともだち	2月2日～2月7日			
合 計			3,288	

(3,770)

### 第 66 回尼崎市文芸祭

開催日	ところ	部 門	応募作品数	選作品数	募集期間
		短歌部門	295作品	一席から四席 選者特別賞 佳作 準佳作	4 作品 1 作品 2 0 作品 1 0 8 作品
10月23日	総合文化センター 会議室	俳句部門	377作品	一席から四席 選者特別賞 佳作 準佳作	4 作品 1 作品 2 0 作品 1 1 7 作品
		川柳部門	462作品	一席から四席 選者特別賞 佳作 準佳作	4 作品 1 作品 2 0 作品 1 1 6 作品
	合 計		1,134作品		4 1 6 作品

(1,369)

(398)

### 第 64 回尼崎市展

会 期	部門	応募点数	入選点数	ところ	入場者数(人)	入場料
10月8日	洋画	110	63	美術ホール	1,853	無 料
～10月16日	写真	233	80			
	書	18	17	4・5階		
	日本画	17	10			
	彫塑・立体・工芸	44	27			
	合計	422	197		1,853	

(376)

(1,860)

### 第 48 回尼崎市民芸術賞

表彰式	候補者数	被表彰者	
10月31日	6名	尼崎市民芸術賞 尼崎市民芸術奨励賞	工藤 雅子 井原 広樹

### 第 41 回尼崎市文化功労賞

表彰式	候補者数	被表彰者	
10月31日	5名	尼崎市文化功労賞 尼崎市文化功労賞 尼崎市文化功労賞	松下裕紀子 西本 珠夫 羽地 靖隆

### 第 32 回富松薪能

と き	名 称	と ころ	入場者数(人)	入場料
7月26日	第32回富松薪能	富松神社境内	延べ1,000	無 料

(1,000)

### 第 32 回尼崎薪能

と き	名 称	と ころ	入場者数(人)	入場料
8月5日	第32回尼崎薪能	大物川緑地 野外能舞台	雨天中止	無 料

(500)

### 近松 288 年祭

と き	名 称	と ころ	入場者数(人)	入場料
10月23日	近松288年祭	近松記念公園	500	無 料

(500)

### 第 60 回尼崎市演劇祭

と き	名 称	と ころ	入場者数(人)	入場料
1月28日				
1月29日	第60回尼崎市演劇祭	ピッコロシアター	458	無 料

(663)

### 尼崎文楽公演

と き	名 称	と ころ	入場者数(人)	入場料
3月10日	尼崎文楽公演	中ホール	566	有 料

(579)

### 近松賞上演

と き	名 称	と ころ	入場者数(人)	入場料
6月3日	第4回近松賞受賞作品			
～6月8日	「螢の光」公演	ピッコロシアター	1,922	有 料

※文化振興事業である「第12回新人お笑い尼崎大賞」は、次ページ放送事業に記載。

## 6. 放送事業

これまで財団が実施してきた文化事業と放送事業の連携を図ることで、相乗効果が現れるような事業展開を推進するとともに、収入の確保と事務の効率化による経費節減を図ってまいりました。

文化事業と放送事業の連携については、アルカイクインフォメーションの充実（週16回放送）、コミュニティ放送局とホール事業のコラボ企画「FMaiai 82.0MHz スペシャルライブ」を開催し、ラジオメディアからの発信を重点にコミュニティ放送局としては類を見ない試みが実現しました。

自主事業は、放送局だからできる「あなたが作るミニ番組制作体験講座」、「DJ養成&スキルアップトーク講座」を実施し、9月に終了した養成講座修了生に対しDJオーディションを行い、選ばれた7名をaiaiクルーと名付けて、当放送局との協働参画による番組「あま bon!」が1月からスタートしました。

7回目となる「瓶太・奈緒子のおしゃべりワールドスペシャル」写真展、公開生放送はパーソナリティの取材や写真により交流を図った地域の方が多数集いました。

「第12回新人お笑い尼崎大賞」は、全般的に無料で参加できる場が減少したからか、過去最高の390組の応募があり大盛況でした。

その結果、反響も数多くあり、今後も継続していくことにより、「災害・地域情報はエフエムあまがさきで」をモットーに裾野を広げていきたいと考えております。

財政状況については、引き続き厳しい状況が続きますが、今後も増収及び経費節減に向け、取り組んでまいります。

と き	名 称	と ころ	入場者数(人)	入場料
4月2日 ～9月24日	DJ養成&スキルアップトーク講座 応用編	7階会議室及び FMスタジオ	14人	有料
10月8日 ～3月17日	第2期養成&スキルアップトーク講座 入門編	7階会議室	9人	有料
8月27日	「あなたが作るミニ番組」 制作体験講座(2回実施)	FMスタジオ	7人	有料
(写真展) 8月17日 ～8月22日 (公開生放送) 8月19日	第7回瓶太・奈緒子のおしゃべり ワールドスペシャル ～ありがとう!そしてよろしく～ 写真展&公開生放送	ギャラリー アルカニック	延べ 369人	無料
8月13日 ～8月15日	第12回新人お笑い尼崎大賞 予選会	7階会議室	延べ 600人	無料
10月8日	敗者復活戦	阪神尼崎駅 尼セン1階イベント会場	延べ	無料
10月10日		阪神出屋敷駅 1階特設会場	100人	
10月16日	本選会	ミニホール	延べ 200人	無料
合 計			1,299人	

(1,582)

## 7. 就業体験受入事業

名 称	と き	受入学校など
職場訪問	7月13日～7月14日	兵庫県立尼崎高等学校 1年生1名
自主就業体験	8月4日～8月5日〈2日間〉	兵庫県立武庫荘総合高等学校 1年生1名
		大阪経済大学 3回生4名
インターンシップ	8月4日～8月8日〈5日間〉	大手前大学 3回生3名
自主就業体験	8月13日～8月15日〈3日間〉	兵庫県立伊丹北高等学校 1年生2名
自主就業体験	8月14日～8月15日〈3日間〉	兵庫県立武庫荘総合高等学校 1年生1名
インターンシップ	9月7日～9月9日〈3日間〉	百合学院高等学校 2年生2名
地域に学ぶ		
トライやる・ウィーク	9月30日～10月1日〈2日間〉	尼崎市立大庄中学校 2年生2名

### 〈参 考〉海外からの来館者

と き	団 体 名	人 数
9月1日	鞍山市青年交流団	5名（施設見学）
3月28日	アウクスブルク市青年使節団	12名（文化教室体験〈書道〉）

## 〈参 考〉理事会

名 称	と き	議 題		
第1回理事会	5月30日	報告第1号 事務局組織について		
		報告第2号 公益財団法人移行に伴う定款の変更(案)について		
		議案第1号 平成22年度事業報告及び収支決算について〈原案承認〉		
書面表決	7月15日	議案第2号 役員の選任について〈原案承認〉 理事(上村 富昭)選任		
		報告第3号 役員の選任について		
第2回理事会	7月25日	報告第4号 公益財団法人移行に伴う定款の変更(案)について〈継続報告〉		
		議案第3号 最初の評議員選定委員会設置規則(案)について〈原案承認〉		
		議案第4号 評議員選定委員会委員の選任について〈原案承認〉 委員(有野 永霧、井上 廣、岡本 元興、城森 外夫、松下 修)選任		
		議案第5号 移行後の評議員候補者の選任について〈原案承認〉 評議員(小野 昌宏、上村 富昭、桜井 多佳子、佐藤 克明、徳田 耕造、 中村 孝義、山岡 伸行)選任		
		議案第6号 移行後の役員の選任について〈原案承認〉 理事(一谷 宣宏、直原 基亓、仲野 好重、松原 千代繁、村山 保夫、 森山 敏夫)選任 監事(井上 廣、中野 和子)選任		
		議案第7号 移行後の理事長、副理事長及び常務理事の選任について〈原案承認〉 理事長(仲野 好重)選任 副理事長(村山 保夫)選任 常務理事(松原 千代繁)選任		
		議案第8号 公益財団法人移行に伴う定款について〈原案承認〉		
		議案第9号 公益財団法人移行後の役員等の報酬及び費用に関する規程について〈原案承認〉		
		議案第10号 平成24年度事業計画及び収支予算について〈原案承認〉		
		第3回理事会	10月17日	
		第4回理事会	3月28日	

## 収支計算書総括表

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

単位：円

科 目	a 一般会計	b 特別会計	a + b 合 計	備 考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
① 基本財産運用収入	1,422,100		1,422,100	
② 特定資産運用収入	0	2,902,500	2,902,500	
③ 事業収入	0	546,490,059	546,490,059	
④ 補助金等収入	7,338,000	912,420,306	919,758,306	
⑤ 雑収入	0	10,975,428	10,975,428	
事業活動収入計	8,760,100	1,472,788,293	1,481,548,393	
2 事業活動支出				
① 事業費支出	7,338,000	216,368,790	223,706,790	
② 管理費支出	0	736,094,117	736,094,117	
事業活動支出計	7,338,000	952,462,907	959,800,907	
事業活動収支差額	1,422,100	520,325,386	521,747,486	
II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
① 特定資産取崩収入	0	17,867,547	17,867,547	
② 投資有価証券売却収入	0	44,125,340	44,125,340	
投資活動収入計	0	61,992,887	61,992,887	
2 投資活動支出				
① 特定資産取得支出	1,422,100	77,884,023	79,306,123	
② 固定資産取得支出	0	19,812,000	19,812,000	
③ その他支出	0	729,000	729,000	
投資活動支出計	1,422,100	98,425,023	99,847,123	
投資活動収支差額	△ 1,422,100	△ 36,432,136	△ 37,854,236	
III 財務活動収支の部				
1 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2 財務活動支出				
① 借入金返済支出	0	477,329,500	477,329,500	
財務活動支出計	0	477,329,500	477,329,500	
財務活動収支差額	0	△ 477,329,500	△ 477,329,500	
当期収支差額	0	6,563,750	6,563,750	
前期繰越収支差額	0	46,739,465	46,739,465	
次期繰越収支差額	0	53,303,215	53,303,215	

一般会計収支計算書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

単位：円

科 目	a 予算額	b 決算額	a - b 差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
① 基本財産運用収入				
基本財産利息収入	1,282,000	1,422,100	△ 140,100	
② 補助金等収入				
市補助金収入	7,338,000	7,338,000	0	
事業活動収入計	8,620,000	8,760,100	△ 140,100	
2 事業活動支出				
① 事業費支出				
団体育成事業費支出	6,198,000	6,198,000	0	
芸文運営事業費支出	800,000	800,000	0	
連盟育成事業費支出	340,000	340,000	0	
国際交流事業費支出	20,000	0	20,000	
事業活動支出計	7,358,000	7,338,000	20,000	
事業活動収支差額	1,262,000	1,422,100	△ 160,100	
II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2 投資活動支出				
① 特定資産取得支出				
その他引当資産取得支出	1,262,000	1,422,100	△ 160,100	
投資活動支出計	1,262,000	1,422,100	△ 160,100	
投資活動収支差額	△ 1,262,000	△ 1,422,100	160,100	
III 財務活動収支の部				
1 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	0	0	0	
前期繰越収支差額	0	0	0	
次期繰越収支差額	0	0	0	

特別会計収支計算書  
平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

単位：円

科 目	a 予算額	b 決算額	a - b 差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
① 特定資産運用収入				
特定資産利息収入	3,018,000	2,902,500	115,500	
② 事業収入				
美術展事業収入	1,671,000	2,024,143	△ 353,143	
友の会事業収入	53,888,000	56,361,538	△ 2,473,538	
ホール事業収入	74,153,000	57,599,583	16,553,417	
文化振興事業収入	2,765,000	3,643,639	△ 878,639	
附帯事業収入	83,777,000	83,451,300	325,700	
放送事業収入	57,640,000	63,265,068	△ 5,625,068	
施設収入	264,208,000	280,144,788	△ 15,936,788	
③ 補助金等収入				
市補助金収入	913,109,000	912,420,306	688,694	
④ 雑収入				
受取利息収入	610,000	311,872	298,128	
雑収入	7,735,000	10,663,556	△ 2,928,556	
事業活動収入計	1,462,574,000	1,472,788,293	△ 10,214,293	
2 事業活動支出				
① 事業費支出				
美術展事業費支出	9,290,000	8,655,770	634,230	
友の会事業費支出	33,038,000	34,259,237	△ 1,221,237	
ホール事業費支出	65,307,000	55,754,982	9,552,018	
文化振興事業費支出	18,986,000	14,765,833	4,220,167	
附帯事業費支出	69,035,000	68,721,744	313,256	
放送事業費支出	32,494,000	34,211,224	△ 1,717,224	
② 管理費支出				
一般管理費支出	752,575,000	736,094,117	16,480,883	
事業活動支出計	980,725,000	952,462,907	28,262,093	
事業活動収支差額	481,849,000	520,325,386	△ 38,476,386	
II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
① 特定資産取崩収入				
退職給付引当資産取崩収入	5,644,000	5,643,833	167	
その他引当資産取崩収入	12,223,000	12,223,714	△ 714	
② 投資有価証券売却収入				
投資有価証券売却収入	44,000,000	44,125,340	△ 125,340	
投資活動収入計	61,867,000	61,992,887	△ 125,887	
2 投資活動支出				
① 特定資産取得支出				
退職給付引当資産取得支出	55,471,000	60,125,095	△ 4,654,095	
減価償却引当資産取得支出	17,787,000	17,758,928	28,072	
修繕引当資産取得支出	1,718,000	0	1,718,000	
② 固定資産取得支出				
建物建設支出	19,812,000	19,812,000	0	
③ その他支出				
受入保証金支出	729,000	729,000	0	
投資活動支出計	95,517,000	98,425,023	△ 2,908,023	
投資活動収支差額	△ 33,650,000	△ 36,432,136	2,782,136	
III 財務活動収支の部				
1 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2 財務活動支出				
① 借入金返済支出				
長期借入金返済支出	477,330,000	477,329,500	500	
財務活動支出計	477,330,000	477,329,500	500	
財務活動収支差額	△ 477,330,000	△ 477,329,500	△ 500	
IV 予備費支出				
予備費支出	30,000,000	-	0	(注)
△ 30,000,000				
当期収支差額	△ 29,131,000	6,563,750	△ 35,694,750	
前期繰越収支差額	47,975,000	46,739,465	1,235,535	
次期繰越収支差額	18,844,000	53,303,215	△ 34,459,215	

(注) 予備費△30,000,000円は退職給付引当資産取得支出に20,000,000円、減価償却引当資産取得支出に10,000,000円充当した額である。

①文化事業・附帯事業特別会計収支計算書  
平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

単位：円

科 目	a 予算額	b 決算額	a - b 差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
① 特定資産運用収入				
特定資産利息収入	3,018,000	2,902,500	115,500	
② 事業収入				
美術展事業収入	1,671,000	2,024,143	△ 353,143	
友の会事業収入	53,888,000	56,361,538	△ 2,473,538	
ホール事業収入	74,153,000	57,599,583	16,553,417	
文化振興事業収入	2,765,000	3,643,639	△ 878,639	
附帯事業収入	83,777,000	83,451,300	325,700	
施設収入	264,208,000	280,144,788	△ 15,936,788	
③ 補助金等収入				
市補助金収入	913,109,000	912,420,306	688,694	
④ 雑収入				
受取利息収入	609,000	311,872	297,128	
雑収入	7,734,000	10,663,556	△ 2,929,556	
事業活動収入計	1,404,932,000	1,409,523,225	△ 4,591,225	
2 事業活動支出				
① 事業費支出				
美術展事業費支出	9,290,000	8,655,770	634,230	
友の会事業費支出	33,038,000	34,259,237	△ 1,221,237	
ホール事業費支出	65,307,000	55,754,982	9,552,018	
文化振興事業費支出	18,986,000	14,765,833	4,220,167	
附帯事業費支出	69,035,000	68,721,744	313,256	
② 管理費支出				
一般管理費支出	729,257,000	709,329,629	19,927,371	
事業活動支出計	924,913,000	891,487,195	33,425,805	
事業活動収支差額	480,019,000	518,036,030	△ 38,017,030	
II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
① 特定資産取崩収入				
退職給付引当資産取崩収入	5,644,000	5,643,833	167	
その他引当資産取崩収入	12,223,000	12,223,714	△ 714	
② 投資有価証券売却収入				
投資有価証券売却収入	44,000,000	44,125,340	△ 125,340	
投資活動収入計	61,867,000	61,992,887	△ 125,887	
2 投資活動支出				
① 特定資産取得支出				
退職給付引当資産取得支出	55,471,000	60,125,095	△ 4,654,095	
減価償却引当資産取得支出	16,826,000	16,743,946	82,054	
修繕引当資産取得支出	1,718,000	0	1,718,000	
② 固定資産取得支出				
建物建設支出	19,812,000	19,812,000	0	
③ その他支出				
受入保証金支出	729,000	729,000	0	
投資活動支出計	94,556,000	97,410,041	△ 2,854,041	
投資活動収支差額	△ 32,689,000	△ 35,417,154	2,728,154	
III 財務活動収支の部				
1 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2 財務活動支出				
① 借入金返済支出				
長期借入金返済支出	477,330,000	477,329,500	500	
財務活動支出計	477,330,000	477,329,500	500	
財務活動収支差額	△ 477,330,000	△ 477,329,500	△ 500	
IV 予備費支出				
予備費支出	30,000,000	-	0	(注)
当期収支差額	△ 30,000,000	5,289,376	△ 35,289,376	
前期繰越収支差額	41,801,000	38,824,933	2,976,067	
次期繰越収支差額	11,801,000	44,114,309	△ 32,313,309	

(注) 予備費△30,000,000円は退職給付引当資産取得支出に20,000,000円、減価償却引当資産取得支出に10,000,000円充当した額である。

②放送事業特別会計収支計算書  
平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

単位：円

科 目	a 予算額	b 決算額	a - b 差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
① 事業収入				
放送事業収入	57,640,000	63,265,068	△ 5,625,068	
② 雑収入				
受取利息収入	1,000	0	1,000	
雑収入	1,000	0	1,000	
事業活動収入計	57,642,000	63,265,068	△ 5,623,068	
2 事業活動支出				
① 事業費支出				
放送事業費支出	32,494,000	34,211,224	△ 1,717,224	
② 管理費支出				
一般管理費支出	23,318,000	26,764,488	△ 3,446,488	
事業活動支出計	55,812,000	60,975,712	△ 5,163,712	
事業活動収支差額	1,830,000	2,289,356	△ 459,356	
II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2 投資活動支出				
① 特定資産取得支出				
減価償却引当資産取得支出	961,000	1,014,982	△ 53,982	
投資活動支出計	961,000	1,014,982	△ 53,982	
投資活動収支差額	△ 961,000	△ 1,014,982	53,982	
III 財務活動収支の部				
1 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	869,000	1,274,374	△ 405,374	
前期繰越収支差額	6,174,000	7,914,532	△ 1,740,532	
次期繰越収支差額	7,043,000	9,188,906	△ 2,145,906	

正味財産増減計算書総括表  
平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

単位：円

科 目	a 一般会計	b 特別会計	a + b 合 計
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	1,422,100	0	1,422,100
② 特定資産運用益	0	2,902,500	2,902,500
③ 事業収益	0	546,490,059	546,490,059
④ 受取補助金等	7,338,000	912,420,306	919,758,306
⑤ 雑収益	0	10,975,428	10,975,428
⑥ 引当金取崩額	0	5,643,833	5,643,833
経常収益計	8,760,100	1,478,432,126	1,487,192,226
(2) 経常費用			
① 事業費	7,338,000	216,368,790	223,706,790
② 管理費	0	1,035,829,963	1,035,829,963
経常費用計	7,338,000	1,252,198,753	1,259,536,753
当期経常増減額	1,422,100	226,233,373	227,655,473
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,422,100	226,233,373	227,655,473
一般正味財産期首残高	18,887,131	3,435,176,365	3,454,063,496
一般正味財産期末残高	20,309,231	3,661,409,738	3,681,718,969
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	204,712,157	0	204,712,157
指定正味財産期末残高	204,712,157	0	204,712,157
III 正味財産期末残高	225,021,388	3,661,409,738	3,886,431,126

一般会計正味財産増減計算書  
平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

単位：円

科 目	a 当年度	b 前年度	a - b 増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	1,422,100	1,451,459	△ 29,359
② 受取補助金等			
受取市補助金	7,338,000	7,338,000	0
経常収益計	8,760,100	8,789,459	△ 29,359
(2) 経常費用			
① 事業費			
団体育成事業費	6,198,000	6,198,000	0
芸文運営事業費	800,000	800,000	0
連盟育成事業費	340,000	340,000	0
国際交流事業費	0	0	0
経常費用計	7,338,000	7,338,000	0
当期経常増減額	1,422,100	1,451,459	△ 29,359
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,422,100	1,451,459	△ 29,359
一般正味財産期首残高	18,887,131	17,435,672	1,451,459
一般正味財産期末残高	20,309,231	18,887,131	1,422,100
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	204,712,157	204,712,157	0
指定正味財産期末残高	204,712,157	204,712,157	0
III 正味財産期末残高	225,021,388	223,599,288	1,422,100

## 特別会計正味財産増減計算書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

単位：円

科 目	a 当年度	b 前年度	a - b 増減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1 経常増減の部</b>			
(1) 経常収益			
① 特定資産運用益			
特定資産受取利息	2,902,500	2,965,216	△ 62,716
② 事業収益			
美術展事業収益	2,024,143	3,027,633	△ 1,003,490
友の会事業収益	56,361,538	54,868,982	1,492,556
ホール事業収益	57,599,583	88,658,370	△ 31,058,787
文化振興事業収益	3,643,639	2,656,904	986,735
附帯事業収益	83,451,300	77,777,544	5,673,756
放送事業収益	63,265,068	61,451,540	1,813,528
施設収益	280,144,788	263,453,263	16,691,525
③ 受取補助金等			
受取市補助金	912,420,306	1,017,522,229	△ 105,101,923
④ 雑収益			
受取利息	311,872	763,781	△ 451,909
雑収益	10,663,556	13,321,712	△ 2,658,156
⑤ 引当金取崩額			
退職給付引当金取崩額	5,643,833	5,643,829	4
修繕引当金取崩額	0	12,000,000	△ 12,000,000
経常収益計	1,478,432,126	1,604,111,003	△ 125,678,877
(2) 経常費用			
① 事業費			
美術展事業費	8,655,770	10,475,425	△ 1,819,655
友の会事業費	34,259,237	33,759,566	499,671
ホール事業費	55,754,982	83,991,393	△ 28,236,411
文化振興事業費	14,765,833	13,896,597	869,236
附帯事業費	68,721,744	63,410,611	5,311,133
放送事業費	34,211,224	32,974,874	1,236,350
② 管理費			
一般管理費	1,035,829,963	1,129,682,808	△ 93,852,845
③ 引当金繰入額			
修繕引当金繰入額	0	0	0
経常費用計	1,252,198,753	1,368,191,274	△ 115,992,521
当期経常増減額	226,233,373	235,919,729	△ 9,686,356
<b>2 経常外増減の部</b>			
(1) 経常外収益			
① 過年度修正益			
過年度建物特別減少額修正益	0	8,284,266,556	△ 8,284,266,556
過年度構築物特別減少額修正益	0	96,000	△ 96,000
過年度什器備品特別減少額修正益	0	65,871,585	△ 65,871,585
経常外収益計	0	8,350,234,141	△ 8,350,234,141
(2) 経常外費用			
① 過年度修正損			
過年度建物減価償却費	0	5,630,064,217	△ 5,630,064,217
過年度構築物減価償却費	0	800,330	△ 800,330
過年度什器備品減価償却費	0	199,256,194	△ 199,256,194
経常外費用計	0	5,830,120,741	△ 5,830,120,741
当期経常外増減額	0	2,520,113,400	△ 2,520,113,400
当期一般正味財産増減額	226,233,373	2,756,033,129	△ 2,529,799,756
一般正味財産期首残高	3,435,176,365	679,143,236	2,756,033,129
一般正味財産期末残高	3,661,409,738	3,435,176,365	226,233,373
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>3,661,409,738</b>	<b>3,435,176,365</b>	<b>226,233,373</b>

貸借対照表総括表  
平成24年3月31日現在

単位：円

科 目	a 一般会計	b 特別会計	a + b 合 計
<b>I 資産の部</b>			
<b>1 流動資産</b>			
現金預金	0	153,005,461	153,005,461
未収金	0	42,599,204	42,599,204
前払費用	0	7,492,727	7,492,727
流動資産合計	0	203,097,392	203,097,392
<b>2 固定資産</b>			
(1) 基本財産			
投資有価証券	204,127,878	0	204,127,878
基本財産引当預金	584,279	0	584,279
基本財産合計	204,712,157	0	204,712,157
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	0	90,993,180	90,993,180
減価償却引当資産	0	275,799,551	275,799,551
その他引当資産	20,309,231	61,336,614	81,645,845
特定資産合計	20,309,231	428,129,345	448,438,576
(3) その他固定資産			
建物	0	12,480,646,176	12,480,646,176
建物減価償却累計額	0	△ 6,658,006,845	△ 6,658,006,845
構築物	0	10,519,302	10,519,302
構築物減価償却累計額	0	△ 10,169,293	△ 10,169,293
車輛運搬具	0	4,071,291	4,071,291
車輛運搬具減価償却累計額	0	△ 4,071,288	△ 4,071,288
什器備品	0	507,933,086	507,933,086
什器備品減価償却累計額	0	△ 466,583,411	△ 466,583,411
電話加入権	0	664,400	664,400
預託金	0	10,390	10,390
出資金	0	250,000	250,000
その他固定資産合計	0	5,865,263,808	5,865,263,808
固定資産合計	225,021,388	6,293,393,153	6,518,414,541
資産合計	225,021,388	6,496,490,545	6,721,511,933
<b>II 負債の部</b>			
<b>1 流動負債</b>			
未払金	0	89,757,011	89,757,011
前受金	0	51,438,941	51,438,941
預り金	0	8,598,225	8,598,225
流動負債合計	0	149,794,177	149,794,177
<b>2 固定負債</b>			
長期借入金	0	2,591,634,450	2,591,634,450
退職給付引当金	0	90,993,180	90,993,180
受入保証金	0	2,659,000	2,659,000
固定負債合計	0	2,685,286,630	2,685,286,630
負債合計	0	2,835,080,807	2,835,080,807
<b>III 正味財産の部</b>			
<b>1 指定正味財産</b>			
寄附金	204,712,157	0	204,712,157
指定正味財産合計	204,712,157	0	204,712,157
(うち基本財産への充当額)	(204,712,157)	( 0)	(204,712,157)
(うち特定資産への充当額)	( 0)	( 0)	( 0)
<b>2 一般正味財産</b>			
(うち基本財産への充当額)	( 0)	( 0)	( 0)
(うち特定資産への充当額)	( 20,309,231)	( 391,617,427)	( 350,488,082)
正味財産合計	225,021,388	3,661,409,738	3,886,431,126
負債及び正味財産合計	225,021,388	6,496,490,545	6,721,511,933

一般会計貸借対照表  
平成24年3月31日現在

単位：円

科 目	a 当年度	b 前年度	a - b 増減
I 資産の部			
合計	0	0	0
2 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	204,127,878	204,127,878	0
基本財産引当預金	584,279	584,279	0
基本財産合計	204,712,157	204,712,157	0
(2) 特定資産			
その他引当資産	20,309,231	18,887,131	1,422,100
特定資産合計	20,309,231	18,887,131	1,422,100
固定資産合計	225,021,388	223,599,288	1,422,100
資産合計	225,021,388	223,599,288	1,422,100
II 負債の部			
負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄附金	204,712,157	204,712,157	0
指定正味財産合計	204,712,157	204,712,157	0
(うち基本財産への充当額)	(204,712,157)	(204,712,157)	( 0)
(うち特定資産への充当額)	( 0)	( 0)	( 0)
2 一般正味財産	20,309,231	18,887,131	1,422,100
(うち基本財産への充当額)	( 0)	( 0)	( 0)
(うち特定資産への充当額)	( 20,309,231)	( 18,887,131)	( 1,422,100)
正味財産合計	225,021,388	223,599,288	1,422,100
負債及び正味財産合計	225,021,388	223,599,288	1,422,100

特別会計貸借対照表  
平成24年3月31日現在

単位：円

科 目	a 当年度	b 前年度	a - b 増減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1 流動資産</b>			
現金預金	153,005,461	168,775,352	△ 15,769,891
未収金	42,599,204	27,639,928	14,959,276
前払費用	7,492,727	2,296,450	5,196,277
流動資産合計	203,097,392	198,711,730	4,385,662
<b>2 固定資産</b>			
<b>(1) 特定資産</b>			
退職給付引当資産	90,993,180	36,511,918	54,481,262
減価償却引当資産	275,799,551	258,040,623	17,758,928
その他引当資産	61,336,614	73,560,328	△ 12,223,714
特定資産合計	428,129,345	368,112,869	60,016,476
<b>(2) その他固定資産</b>			
建物	12,480,646,176	12,460,834,176	19,812,000
建物減価償却累計額	△ 6,658,006,845	△ 6,396,662,083	△ 261,344,762
構築物	10,519,302	10,519,302	0
構築物減価償却累計額	△ 10,169,293	△ 9,960,312	△ 208,981
車輛運搬具	4,071,291	4,071,291	0
車輛運搬具減価償却累計額	△ 4,071,288	△ 4,014,349	△ 56,939
什器備品	507,933,086	507,933,086	0
什器備品減価償却累計額	△ 466,583,411	△ 449,018,636	△ 17,564,775
電話加入権	664,400	664,400	0
預託金	10,390	10,390	0
投資有価証券	0	44,125,340	△ 44,125,340
出資金	250,000	250,000	0
その他の固定資産合計	5,865,263,808	6,168,752,605	△ 303,488,797
固定資産合計	6,293,393,153	6,536,865,474	△ 243,472,321
資産合計	6,496,490,545	6,735,577,204	△ 239,086,659
<b>II 負債の部</b>			
<b>1 流動負債</b>			
未払金	89,757,011	88,196,877	1,560,134
前受金	51,438,941	55,821,966	△ 4,383,025
預り金	8,598,225	7,953,422	644,803
流動負債合計	149,794,177	151,972,265	△ 2,178,088
<b>2 固定負債</b>			
長期借入金	2,591,634,450	3,068,963,950	△ 477,329,500
退職給付引当金	90,993,180	76,076,624	14,916,556
修繕引当金	0	0	0
受入保証金	2,659,000	3,388,000	△ 729,000
固定負債合計	2,685,286,630	3,148,428,574	△ 463,141,944
負債合計	2,835,080,807	3,300,400,839	△ 465,320,032
<b>III 正味財産の部</b>			
<b>1 指定正味財産</b>			
指定正味財産合計	0	0	0
<b>2 一般正味財産</b>			
(うち基本財産への充当額)	( 0)	( 0)	( 0)
(うち特定資産への充当額)	( 391,617,427)	( 331,600,951)	( 60,016,476)
正味財産合計	3,661,409,738	3,435,176,365	226,233,373
負債及び正味財産合計	6,496,490,545	6,735,577,204	△ 239,086,659

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準  
原価基準を採用している。
- (2) 固定資産の減価償却の方法  
固定資産のうち減価償却資産については、定額法による減価償却を実施している。ただし、取得価格が20万円未満であるものについては、事業年度ごと一括して3年間で償却している。
- (3) 引当金の計上基準  
職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。  
なお、退職給付債務は、期末自己都合要支給額より特定退職金共済制度から支給される額を控除した額を会計基準変更時から13年で費用処理している。
- (4) リース取引の処理方法  
賃貸借取引に係る方法に準じている。
- (5) 資金の範囲  
資金の範囲は、流動資産及び流動負債（短期借入金を除く）としている。なお、前期末及び当期末残高は、下記3に記載するとおりである。
- (6) 消費税等の会計処理  
消費税の会計処理は、税抜方式を採用している。ただし、特定収入に係る控除対象外消費税は、発生事業年度の支出として処理している。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	204,127,878	0	0	204,127,878
基本財産引当定期預金	584,279	0	0	584,279
小 計	204,712,157	0	0	204,712,157
特定資産				
退職給付引当資産	36,511,918	60,125,095	5,643,833	90,993,180
減価償却引当資産	258,040,623	17,758,928	0	275,799,551
その他引当資産	92,447,459	1,422,100	12,223,714	81,645,845
小 計	387,000,000	79,306,123	17,867,547	448,438,576
合 計	591,712,157	79,306,123	17,867,547	653,150,733

3 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	168,775,352	153,005,461
未収金	27,639,928	42,599,204
前払費用	2,296,450	7,492,727
合 計	198,711,730	203,097,392
未払金	88,196,877	89,757,011
前受金	55,821,966	51,438,941
預り金	7,953,422	8,598,225
合 計	151,972,265	149,794,177
次期繰越収支差額	46,739,465	53,303,215

4 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	帳簿価格	時価	評価損益
(一般会計)			
国債5年 みずほインベスターズ証券	35,616,732	35,838,520	221,788
国債5年 みずほインベスターズ証券	83,190,900	84,120,500	929,600
国債5年 東海東京証券	38,514,630	38,885,000	370,370
国債5年 みずほ証券	46,805,616	47,469,240	663,624
合 計	204,127,878	206,313,260	2,185,382

財 産 目 録  
平成24年3月31日現在

単位：円

科 目	金 額	
<b>I 資産の部</b>		
1 流動資産		
現金預金 小口現金	1,530,000	
持越現金	3,914,099	
尼崎信用金庫 中央支店	147,443,260	
三井住友銀行 尼崎支店	118,102	
未収金 施設収入他	42,599,204	
前払費用 未経過保険料	7,492,727	
流動資産合計		203,097,392
2 固定資産		
(1) 基本財産		
投資有価証券		
国債 みずほインベスターズ証券 尼崎支店	118,807,632	
みずほ証券 神戸支店	46,805,616	
東海東京証券 神戸支店	38,514,630	
基本財産引当預金		
尼崎信用金庫 中央支店	584,279	
基本財産合計	204,712,157	
(2) 特定資産		
退職給付引当資産 尼崎土地開発公社	90,993,180	
減価償却引当資産 尼崎土地開発公社	275,799,551	
その他引当資産 尼崎土地開発公社	46,207,269	
その他引当資産 尼崎信用金庫 中央支店	35,438,576	
特定資産合計	448,438,576	
(3) その他固定資産		
建物 文化棟	288,413,717	
ホール棟	1,397,776,460	
専用駐車場	425,511,610	
中ホール等	3,516,463,583	
その他	194,473,961	
構築物 広報板等	350,009	
車輛運搬具 財団乗用車	3	
什器備品 大ホール調光卓等	41,349,675	
電話加入権 6487-0800他	664,400	
預託金 車輛リサイクル料	10,390	
出資金 尼崎信用金庫	100,000	
日本コミュニティ放送協会	150,000	
その他固定資産合計	5,865,263,808	
固定資産合計		6,518,414,541
資産合計		6,721,511,933
<b>II 負債の部</b>		
1 流動負債		
未払金 一般管理費等	89,757,011	
前受金 施設収入等	51,438,941	
預り金 源泉所得税等	1,434,965	
入場券販売代金等	7,163,260	
流動負債合計		149,794,177
2 固定負債		
長期借入金 三井住友銀行 尼崎支店	2,565,734,450	
日本政策投資銀行 関西支店	25,900,000	
退職給付引当金 財団職員33名分	90,993,180	
受入保証金 テナント業者等敷金	2,659,000	
固定負債合計		2,685,286,630
負債合計		2,835,080,807
正味財産		3,886,431,126

平成24年5月21日

公益財団法人尼崎市総合文化センター  
理事長 仲野好重様

公益財団法人尼崎市総合文化センター

監事 中野和子

監事 福井進

## 監査報告書

私たちは、平成23年4月1日から平成24年3月31日までの会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

### 1 監査方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて計算書類の正確性を検証した。
- (2) 業務監査について、事務局からの業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検証した。

### 2 監査意見

- (1) 収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財政状態を正しく明示していると認める。
- (2) 事業報告書の内容は真実であると認める。
- (3) 理事の職務遂行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以上